

後輩へのメッセージ 2

卒業生が残してくれた珠玉のことば！

失敗談

得意な科目でも**慢心することなく勉強**することが大切です。

スマホの使用をやめるようにする。高**校生活のほとんどをスマホでつぶして**しまったので、**本当に後悔しています**。志望校に受かりたいなら、今すぐスマホとの距離を取るようになってください。そうしないと本当に落ちます。注意してください。



ああしておけば・・・
こうしておけば・・・
後悔先に立たず

**6月マーク模試
7月記述模試で失敗
しないために！**

クラスの雰囲気がとても重要であると感じました。ひとりひとりが志望校に向けて頑張ろうと意識することでクラス全体の士気の向上にも、自分自身のモチベーションにもつながります。数人がやる気のない態度を取ってしまうと士気の低下につながります。

夏休みは「**スパート**」をかける場という意味なのです。最初に何をするか。こういう時に「**定期テスト**」が役に立つのです。「**どこが**」「**どのように**」弱かったのか知ることができます。そこから、どのように勉強するのか計画を立てることができるのです。

今からやれば間に合う、過去の自分に直接教えてやりたいけど無理なので、後輩に託します。「課題」はしっかり。死ぬ気で努力する。

「**覚悟**」をもって、「今から受験生」という気持ちで頑張ってください。人生の中で一番勉強する時期がこの時期です。甘く見ては失敗します。**センター後の二次科目**を補強しましょう。

テスト範囲外のB問題や発展問題は、**後でしようと思っても、「その後」は二度とやって来ない**。特に苦手科目はやっておかないと苦労する。また、無駄に教材類は買わない方が無難。

何が何でもこの大学に行きたいと思う**目標があるのとないのでは、勉強のモチベーションが違う**。妥協すると、どんどん志望校のレベルを落とすハメになる。自分はいまいな目標のため、第一志望をあきらめることになった。後悔はないように頑張ってください。

センター前だからといって教科を絞るのではなく、**全教科をするほうが点数が良くなる**と思う。あくまでセンターは教科別の勝負ではなく、全教科での勝負だということを忘れずに！

部活終わってからの勉強では遅すぎた。バリバリ理系の人は、**数Ⅲを早くから定着**させるように心がけるべき。ほんまに間に合わん。

2年までに予習や復習を家でやる習慣をつけておくべきだった。3年の初めのうちに確立できるならまだ間に合う。でないと後々響いてくる。

家の人と、進路について、模試のたびに、進路LHRのたびによく話し合うべき。これができていないと、**三者面談のときに、「初めて聞いた。」**ということになりかねない。秘密主義とか、家族にぐちぐち言われるのが嫌とか関係なしに、**模試の結果を見せておかないと、三者面談のときに間違いなく支障が出る**。家族に自分の実力を知っておいてもらおうと、適切なアドバイスをもらえたりと、良いことしかないはずなので、これだけはやっておこう。

- ☆ 家族の協力を得る
- ☆ スマホ絶ち
- ☆ 予習・復習の習慣を
- ☆ 死ぬ気で
- ☆ 目標を強固に
- ☆ クラスの雰囲気作り



センターの数ⅠAで、第2問から解き始めて、最後に第1問に取りかかったはずが、戻りすぎて**数Ⅰの第1問を解いてしまった。**

単語やイディオムの勉強は少しだけでもいいから毎日継続させてください。私は、一定期間単語勉強に没頭し、その後全くやらない時期もありました。そのため**英文が突然読めなくなり、すごく落ち込みました。**

二日以上休むのは避けるべき。

お盆まで頑張れたのに、それ以降さぼってしまったのが、今すごく後悔される。

国公立、私立に関係なく5教科を勉強すべき。

私はセンターで**4教科必要なので、絞って勉強していたが、秋ごろに数学の伸びが悪くて、理科を勉強しておくべきだったと後悔した。**

教科を絞るより、毎日いろんな教科をコツコツ勉強するほうが、後々楽になると思うし、合格範囲が広がると思う。

英単語や古文単語は、もし夏休みに完璧に覚えたとしても、すぐに忘れてしまうから、**ずっと確認し続ける**のが大事だと思った。

体調が命！

☆ 毎日コツコツと

☆ すべての教科を最後まで

☆ 苦手教科対策は早めに

☆ 試験前日は早寝を

苦手教科を後回しにせず、コツコツ取り組んでおけばよかったと後悔しています。

私は数学が苦手で、模試の見直しなどもあまり頑張らなかったので、センター直前大変だったし、結果も悪かったです。どうしてもすぐに結果が出る暗記に時間を使いたくなるけど、苦手な教科にしっかり時間を費やすことが必要だったと感じました。

昔から理科が苦手で、定期テストで半分を超えることすら珍しかったが、**授業を聞いているうちに点数が伸び始め、地学は8~9割程度取れるようになった。**

本番ぎりぎりまであきらめず、教科書に目を通していたおかげで、苦手意識のあった教科は点数が上がっていった。

隙間時間をもっと有効に活用できたのに・・・

参考書を買すぎない。
歴史は秋からでは間に合わない。

先生、先輩たちのアドバイスは、聞き流したりせずに、できることはその**都度実践**する。後になって、「うわ、これ先生が前言ってはった状況や・・・」と焦ることは多々あります。

「私にはこの道しかない!」と思っけていても、案外やりたいことは簡単に変わっていきます。**どう転んでも対応できる知識は早いうちに身につけましょう。**

☆ 自分の道を限定せずに

☆ 今からでも間に合う

☆ 小テストは**ド真剣**に

☆ **まずは取り組み始めるべし**

授業中の**小テストはド真剣**に。単語力が命運を分ける。

夏休みをもっと有効に使えばよかった。

模試で**A判定でも安心してはいけない。**

センターが悪ければ、二次試験に**出遅れて**しまう。

周りの友達の進路が決まっても、あせらない、落ち込まない。



学習環境作りを。

授業を聞いているだけになってしまった。**わかったつもりになっていた。**復習をして効率的に進めればよかった。

数学は、取り組み始めると意外に簡単だったり、面白かったりする。それに**気づくのが遅かった。**とりあえず何でも始めて見るのがよい。

模試や入試日の**前日に夜更かしは厳禁**。睡眠が死ぬほど大切。「前日だし詰め込めなくちゃ。」などと考えてしまったらドツボ。私は、前日寝たのと寝ていないのとでは、模試の点数が30点ほど違った。

12日(土)は保護者ガイダンス。親子の話し合いを大切に。

6月のマーク模試と7月の記述模試で、自分の志望校に対するドッキング判定が出てきます。その後、夏休みに突入です。夏休みを安定して過ごすためにも、この二つの模試で自分の力が発揮できるように頑張りましょう。米原高校の特徴として、毎年この時期の模試の成績が、2年生の模試の成績に比べて大幅に下がってしまいます。高体連、学園祭と行事が続きますが、「先輩のことば」を励みに頑張りましょう。